

就職・キャリア支援ご担当者様へ

キャリア支援 セミナー

学生の**行動**が変わる！

チームビルディングを活用した
キャリア支援の事例報告

こんな大学様に
オススメです。



- ☐ 就活の早期スタートと
自主的な行動を促したい
- ☐ 就活へのモチベーション
を持続させたい
- ☐ 就職を軸にした
大学のブランディングを
行いたい

オンライン開催
参加無料

6/13(金) 6/24(火)

15:00-16:30 定員30名 ※要予約

株式会社ラーニングバリュー

セミナー問い合わせ窓口担当: 藤田・田代

seminar-cd@l-value.jp

学生が自ら動き出す就職活動のカギは「学生同士の関係づくり」にあり。

弊社は200校を超える大学・短期大学様とチームビルディングの手法を用いて学生と学校の活性化に取り組んでまいりました。本セミナーでは、キャリア支援をチームビルディングを活用した学生同士の関係づくり（心理的に安全な場づくり）から始めることで、自己開示や相互フィードバックがしやすい環境となりプログラムが深まることから主体的な就職活動につながった事例をご紹介します。弊社プログラムの導入事例を、是非貴学のキャリア支援にお役立てください。

弊社プログラムの導入事例

関東圏 医療保健系大学

●課題

自分の視野の範囲内で進路を考え、志望が教員や公務員に偏りがちなので視野を広げさせたい。

●研修の狙いとその影響

早期就活を促すため、2年生対象に自分の持ち味に気づき、将来像を考えて選択するというステップを踏むためのプログラムを提供。

関西圏 女子短期大学

●課題

キャリア科目で就活に関する知識は得るものの、具体的なアクションを起こせずにいる層がいる。

●研修の狙いとその影響

キャリアセンターに行くなどの行動変容を促すため、グループワーク形式のチームビルディングプログラムを活用。

九州 4年制総合大学

●課題

一日で自己PR・履歴書が書けるようになるプログラムが欲しい。

●研修の狙いとその影響

グループで「みる・きく・はなす」を行い、自らの大学での学び・経験を整理。他者の力を借りて自己理解を深めることで納得感のある自己PR・履歴書作成につなげる。

【研修参加者の感想】[学生] ●自分1人ではなく、みんなで活動することで気づくことがたくさんあると思った ●就職活動を始めるのが早ければ早いほど有利になることを実感した ●早めに自己分析や企業研究に取り組む必要性を感じた ●大学での経験に基づいて自己理解を深めることができ、納得のいく進路選択ができそう ●就活に対し、仲間と頑張ろうと思えた [職員] ●就職活動に対する意識ががらりと変わった。就活はまだ先のこと、と思っていた学生が真剣に将来について考え始めた ●一人で自分の強みやそのエピソードを考えると行き詰るが、グループで行うことで気づきが増えるようだ ●就職率だけでなく「納得のいく就職」を実現できることが大学のブランディングにもつながれば理想的だ

セミナーでは上記以外にもさまざまな事例をご紹介します。

セミナーの 主 な 内 容

- テーマ別実践事例の報告（複数校）
 - 質疑応答
- ※内容は変更の可能性があります。

申込み方法

右記のQRコードを読み取り、応募フォームからお申込みください。
読み込めない場合は下記アドレス宛にメールでお申込みください。



セミナー問い合わせ窓口

担当：藤田・田代

seminar-cd@l-value.jp

※テレワーク中につき、お問い合わせは上記メールアドレスにご連絡ください。